

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公表特許公報(A)

(11) 特許出願公表番号

特表2017-538202
(P2017-538202A)

(43) 公表日 平成29年12月21日(2017.12.21)

(51) Int.Cl.	F 1	テーマコード (参考)
G06F 3/0488 (2013.01)	G06F 3/0488	5C182
G09G 5/00 (2006.01)	G09G 5/00	510H
G09G 5/36 (2006.01)	G09G 5/36	520P
	G09G 5/00	530T
	G09G 5/36	510M
審査請求 未請求 予備審査請求 未請求 (全 20 頁) 最終頁に続く		
(21) 出願番号	特願2017-523221 (P2017-523221)	(71) 出願人 510330264
(86) (22) 出願日	平成27年10月22日 (2015.10.22)	アリババ・グループ・ホールディング・リミテッド
(85) 翻訳文提出日	平成29年4月28日 (2017.4.28)	A L I B A B A G R O U P H O L D I N G L I M I T E D
(86) 國際出願番号	PCT/CN2015/092515	英國領, ケイマン諸島, グランド・ケイマン, ジョージ・タウン, ワン・キャピタル・プレイス, フォース・フロア, ピー・オ一, ボックス 847
(87) 國際公開番号	W02016/066047	
(87) 國際公開日	平成28年5月6日 (2016.5.6)	
(31) 優先権主張番号	201410602568.0	
(32) 優先日	平成26年10月31日 (2014.10.31)	
(33) 優先権主張国	中国 (CN)	(74) 代理人 110001243 特許業務法人 谷・阿部特許事務所
最終頁に続く		

(54) 【発明の名称】画面表示装置にオブジェクト情報を表示するための方法及び装置

(57) 【要約】

本開示は、提示オブジェクトについて、画面表示装置の対応する表示領域にオブジェクトの基本情報及び追加情報の内の1つを表示することと、画面表示装置でインターフェーシング操作を受け取ることと、インターフェーシング操作と関連付けられた画面表示位置がオブジェクトに対応する切替えトリガ領域の中にあるかどうかを判断することと、インターフェーシング操作と関連付けられた画面表示位置が切替えトリガ領域の中にある場合、対応する表示領域にオブジェクトの基本情報及び追加情報の内の他方の情報を表示するために切り替わることとを含む、画面表示装置にオブジェクト情報を提示する方法を提供する。本願は、画面表示装置にオブジェクト情報を提示する装置も提供する。本願の技術的解決策は、従来のバーをベースにした情報表示以外の情報を提示するための新しい概念を含む。オブジェクトの基本情報と追加情報の両方とも、ユーザーのブラウズ経路で妨害なく、ユーザーの要求に応じて表示できるだろう。したがって、特にタッチスクリーン装置との使用に改善されたユーザー経験が保証される。

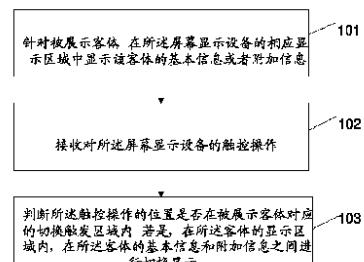


図 1 / Fig.1

- 101 For a displayed object, displaying basic information or additional information of the object in a corresponding display area on the screen display apparatus
 102 Receiving a touch control operation on the screen display apparatus
 103 Judging whether the position having the touch control operation thereon is in the switching trigger area corresponding to the displayed object or not, and if yes, switching the display between the basic information and the additional information of the object in the display area of the object

【特許請求の範囲】**【請求項 1】**

画面表示装置でのオブジェクト情報の提示方法であって、
提示オブジェクトについて、前記画面表示装置の対応する表示領域に前記オブジェクトの基本情報及び追加情報の内の1つを表示することと、
前記画面表示装置でインターフェーシング操作を受け取ることと、
前記インターフェーシング操作と関連付けられた画面表示位置が前記オブジェクトに対応する切替えトリガ領域の中にあるかどうかを判断することと、
前記インターフェーシング操作と関連付けられた前記画面表示位置が前記切替えトリガ領域の中にある場合、前記対応する表示領域に前記オブジェクトの前記基本情報及び前記追加情報の内の他方の情報を表示するために切り替わることと、
を含む方法。

【請求項 2】

前記画面表示装置がタッチスクリーン装置を含む、請求項1に記載の方法。

【請求項 3】

前記対応する表示領域に前記オブジェクトの前記基本情報及び前記追加情報の内の他方の情報を表示するために前記切り替わることが、
前記対応する表示領域に裏側への反転プロセスを動画形式で表示することと、
前記裏側への反転プロセスの後に前記対応する表示領域に前記オブジェクトの前記基本情報及び前記追加情報の内の前記他方の情報を表示することと、
を含む、請求項1に記載の方法。

【請求項 4】

前記対応する表示領域に前記裏側への反転プロセスを前記表示することが、
前記対応する表示領域の垂直中心線の回りで裏側表示に反転させることと、
前記対応する表示領域の水平中心線の回りで前記裏側表示に反転させることと、
を含む、請求項3に記載の方法。

【請求項 5】

前記切替えトリガ領域が、前記オブジェクトの前記対応する表示領域の境界の辺りに製品タグの形状を有する制御要素の領域を含む、請求項1～4のいずれか1項に記載の方法。
。

【請求項 6】

裏側への反転プロセスの後、前記制御要素が、前記裏側への反転プロセスの前の前記制御要素の位置に対して、前記対応する表示領域での反対位置に表示される、請求項5に記載の方法。

【請求項 7】

前記対応する表示領域での前記オブジェクトの初期表示に前記オブジェクトの前記基本情報が表示される、請求項1～4のいずれか1項に記載の方法。

【請求項 8】

前記基本情報及び前記追加情報が、文字、図形項目、画像、表、動画、音声、及び前記オブジェクトに関係する特定の操作を実行するためのコントロールの要素の内の少なくとも1つを含む、請求項1～4のいずれか1項に記載の方法。

【請求項 9】

前記オブジェクトが製品である場合、前記基本情報が前記製品の写真、製品名、及び前記製品の価格の内の少なくとも1つを含み、前記追加情報が、前記製品のユーザーレビュー、前記製品の売上高、品目保存操作を実行するためのボタン、及び買い物かごに入れる操作を実行するためのボタンの内の少なくとも1つを含むことにおいて特徴づけられる、請求項8に記載の方法。

【請求項 10】

画面表示装置でオブジェクト情報を提示するための装置であって、

提示オブジェクトについて、前記画面表示装置の対応する表示領域に前記オブジェクト

10

20

30

40

50

の基本情報及び追加情報の内の 1 つを表示するように構成された情報表示モジュールと、前記画面表示装置でインターフェーシング操作を受け取るように構成されたタッチ受取りモジュールと、

前記インターフェーシング操作と関連付けられた画面表示位置が前記オブジェクトに対応する切替えトリガ領域の中にあるかどうかを判断し、前記インターフェーシング操作と関連付けられた前記画面表示位置が前記切替えトリガ領域の中にある場合、前記対応する表示領域に前記オブジェクトの前記基本情報及び前記追加情報の内の他方の情報を表示するために切り替わるように構成された切替え判断モジュールと、

を備えた装置。

【請求項 1 1】

前記画面表示装置はタッチスクリーン装置を含む、請求項 1 0 に記載の装置。

【請求項 1 2】

前記切替え判断モジュールが、

前記インターフェーシング操作と関連付けられた前記画面表示位置が前記オブジェクトに対応する前記切替えトリガ領域の中にあるかどうかを判断するように構成された判断サブモジュールと、

前記インターフェーシング操作と関連付けられた前記画面表示位置が前記切替えトリガ領域の中にある場合に、前記対応する表示領域に前記オブジェクトの前記基本情報及び前記追加情報の内の前記他方の情報を表示するために切り替わるように構成された切替え実装サブモジュールと、

を含み、

前記切替え実装サブモジュールが、

前記対応する表示領域に裏側への反転プロセスを動画形式で表示するように構成された動画反転サブモジュールと、

前記裏側への反転プロセスの後に、前記対応する表示領域に前記オブジェクトの前記基本情報及び前記追加情報の内の前記他方の情報を表示するように構成された切替え情報表示サブモジュールと、

を含む、請求項 1 0 に記載の装置。

【請求項 1 3】

前記動画反転サブモジュールが、

前記対応する表示領域の垂直中心線の回りで裏側表示に反転させることと、

前記対応する表示領域の水平中心線の回りで前記裏側表示に反転させることと、

を含む、2つの裏側への反転プロセスの内の1つを動画形式で表示するように構成される、請求項 1 2 に記載の装置。

【請求項 1 4】

前記切替え判断モジュールによる前記判断で参照される前記切替えトリガ領域が、前記オブジェクトの前記対応する表示領域の境界線の辺りに製品タグの形状を有する制御要素の領域を含む、請求項 1 0 ~ 1 3 のいずれか 1 項に記載の装置。

【請求項 1 5】

前記切替え判断モジュールが動画反転サブモジュールを含む場合、前記動画反転サブモジュールが、前記対応する表示領域に裏側への反転プロセスを動画形式で表示し、前記裏側への反転プロセスの前の前記制御要素の位置に対して、前記対応する表示領域の反対の位置に前記制御要素を表示するように構成される、請求項 1 4 に記載の装置。

【請求項 1 6】

前記情報表示モジュールは、前記対応する表示領域での前記オブジェクトの初期表示に前記オブジェクトの前記基本情報を表示する、請求項 1 0 ~ 1 3 のいずれか 1 項に記載の装置。

【請求項 1 7】

前記基本情報及び前記追加情報は、文字、図形項目、画像、表、動画、音声、及び前記オブジェクトに関係する特定の操作を実行するためのコントロールの要素の内の少なくと

10

20

30

40

50

も1つを含む、請求項10～13のいずれか1項に記載の装置。

【請求項18】

前記オブジェクトが製品である場合、前記基本情報が前記製品の写真、製品名、及び前記製品の価格の内の少なくとも1つを含み、前記追加情報は、前記製品のユーザーレビュー、前記製品の売上高、品目保存操作を実行するためのボタン、及び買い物かごに入れる操作を実行するためのボタンの内の少なくとも1つを含む、請求項17に記載の装置。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本願は情報表示の分野に関し、特に画面表示装置にオブジェクト情報を表示するための方法に関する。また、本願は画面表示装置にオブジェクト情報を表示するための装置も提供する。

10

【背景技術】

【0002】

ホバーは、それによってより多くの追加情報（または無料情報もしくは補助情報とも呼ばれる）が、マウスポインタが上に重ねられる領域に関して表示できるマウス「ホバリング」状態を指す。現在、「ホバー」機能は、製品情報を示す際にウェブサイトによって幅広く使用されている。例えば、ユーザーが特定の製品の表示領域にマウスポインタを移動し、停止する（つまり「重ねる」）と、ユーザーが係る情報を見直すためにクリックしてランディングページを開く必要がないように、製品の追加情報が示される。したがって、追加情報はユーザーのブラウズ経路（複数可）で妨害なく提供される。

20

【0003】

ホバーをベースにした情報表示技術は、対話型インターフェーシングを実行するためにはマウスを含む（デスクトップパソコン等の）装置にだけ適用できる。マウス、またはユーザーが画面上での直接的な指のタッチを通じて接続する類似したインターフェーシング装置を含まないタッチスクリーン装置の場合、係る「ホバー」動作及び関連する情報表示技法はない。

20

【0004】

ホバー状態の下で表示されると仮定される追加情報は画面に直接的に表示される基本情報と同程度に重要ではないことがあるが、係る追加情報は、基本情報に対する必要な補足として依然としてユーザーによって必要とされる／好まれることがある。したがって、マウスをベースにした装置でホバー状態の下で初期に表示できるだろう係る追加情報がまったく表示されない場合、望ましくない。既存の解決策の下では、ホバー状態の下で表示できるだろう係る追加情報は通常、以下の手法の内の1つを使用し、タッチスクリーン装置で提示される。

30

（1）追加情報を直接的に表示する。

（2）追加されたリンクを通して別個のランディングページに追加情報を表示する。例えば、製品の売り主の連絡先情報のウェブページにつながるリンクが追加できるだろう。ユーザーがリンクをクリックすると、ユーザーは、現在のウェブページから売り主の連絡先情報を含んだ詳細な情報を示すランディングページに向けられる。

40

【0005】

実際の応用では、上記の2つの方法はともにそれぞれの不利な点を有する。

【0006】

上記の直接的な表示手法（1）に関して、画面表示は簡潔ではないインターフェースによる多すぎる情報を含み、このことはブラウズを行うユーザーにとって面倒となるだろう。さらに、表示空間が限られた状態で多すぎる情報を表示すると、当然ながら製品の露出率は下がることがあり、このことは表示リソースも無駄にする。

【0007】

上記のランディングページへのリンク手法（2）に関して、基本製品情報を表示する元のウェブページはホバー機能を使用するウェブページと同じに維持できるだろうが、ユー

50

ザーは関連する製品の追加情報を見るためにリンクをクリックする必要があり、このことはユーザーの元のブラウズ経路を妨げ、ユーザーのブラウズ費用を増加させ、他のウェブページにユーザーを導くことによってユーザーリソースの損失を生じさせることがある。

【発明の概要】

【0008】

本願は、従来のバーに基づいた情報表示以外の画面表示装置を通して情報を提示するための新しい解決策を含む、画面表示装置にオブジェクト情報を表示するための方法を提供する。本願は、画面表示装置にオブジェクト情報を表示するための装置をさらに提供する。

【0009】

本願は、提示オブジェクトについて、画面表示装置の対応する表示領域にオブジェクトの基本情報及び追加情報の内の1つを表示することと、画面表示装置でインターフェーシング操作を受け取ることと、インターフェーシング操作と関連付けられた画面表示位置が、オブジェクトに対応する切替えトリガ領域の中にあるかどうかを判断することと、インターフェーシング操作と関連付けられた画面表示位置が切替えトリガ領域の中にある場合、対応する表示領域にオブジェクトの基本情報及び追加情報の内の方の情報を表示するために切り替わることとを含む、画面表示装置でオブジェクト情報を提示するための方法を提供する。

【0010】

任意選択で、画面表示装置はタッチスクリーン装置である。

10

【0011】

任意選択で、対応する表示領域にオブジェクトの基本情報及び追加情報の内の方の情報を表示するために切り替わることは、対応する表示領域で裏側への反転プロセスを動画形式で表示することと、裏側への反転プロセスの後に、対応する表示領域上にオブジェクトの基本情報及び追加情報の内の方の情報を表示することを含む。

20

【0012】

任意選択で、対応する表示領域に裏側への反転プロセスを表示することは、対応する表示領域の垂直中心線の回りで裏側表示に反転させることと、対応する表示領域の水平中心線の回りで裏側表示に反転させることを含む。

30

【0013】

任意選択で、切替えトリガ領域は、オブジェクトの対応する表示領域の境界の辺りに製品タグの形状を有する制御要素の領域を含む。

【0014】

任意選択で、裏側への反転プロセスの後、制御要素は、裏側への反転プロセスの前の制御要素の位置に対して、対応する表示領域の反対の位置に表示される。

【0015】

任意選択で、対応する表示領域でのオブジェクトの初期表示にオブジェクトの基本情報が表示される。

【0016】

任意選択で、基本情報及び追加情報は、文字、図形項目、画像、表、動画、音声、及びオブジェクトに関する特定の操作を実行するためのコントロールの要素の内の少なくとも1つを含む。

40

【0017】

任意選択で、オブジェクトが製品である場合、基本情報は、製品の写真、製品名、及び製品の価格の内の少なくとも1つを含み、追加情報は製品のユーザーレビュー、製品の売上高、品目保存操作を実行するためのボタン、及び買い物かごに入れる操作を実行するためのボタンの内の少なくとも1つを含む。

【0018】

相応して、本願は、提示オブジェクトについて、画面表示装置の対応する表示領域にオブジェクトの基本情報及び追加情報の内の1つを表示するように構成された情報表示モジ

50

ュールと、画面表示装置でインターフェーシング操作を受け取るように構成されたタッチ受取りモジュールと、インターフェーシング操作と関連付けられた画面表示位置がオブジェクトに対応する切替えトリガ領域の中にあるかどうかを判断し、インターフェーシング操作と関連付けられた画面表示位置が切替えトリガ領域の中にある場合、対応する表示領域にオブジェクトの基本情報及び追加情報の内の方の情報を表示するために切り替わるように構成された切替え判断モジュールと、を含んだ、画面表示装置にオブジェクト情報を提示するための装置をさらに提供する。

【0019】

任意選択で、画面表示装置はタッチスクリーン装置である。

【0020】

任意選択で、切替え判断モジュールは、インターフェーシング操作と関連付けられた画面表示位置がオブジェクトに対応する切替えトリガ領域の中にあるかどうかを判断するように構成された判断サブモジュールと、インターフェーシング操作と関連付けられた画面表示位置が切替えトリガ領域の中にある場合、対応する表示領域にオブジェクトの基本情報及び追加情報の内の方の1つを表示するために切り替わるように構成された切替え実装サブモジュールとを含み、切替え実装サブモジュールは、対応する表示領域に裏側への反転プロセスを動画形式で表示するように構成された動画反転サブモジュールと、裏側への反転プロセスの後に、対応する表示領域にオブジェクトの基本情報及び追加情報の内の方の情報を表示するように構成された切替え情報表示サブモジュールとを含む。

【0021】

任意選択で、動画反転サブモジュールは、対応する表示領域の垂直中心線の回りで裏側表示に反転させることと、対応する表示領域の水平中心線の回りで裏側表示に反転させることとを含んだ2つの裏側への反転プロセスの内の1つを動画形式で表示するように構成される。

【0022】

任意選択で、切替え判断モジュールによる判断で参照される切替えトリガ領域はオブジェクトの対応する表示領域の境界の回りに製品タグの形状を有する制御要素の領域を含む。

【0023】

任意選択で、切替え判断モジュールが動画反転サブモジュールを含む場合、動画反転サブモジュールは、対応する表示領域に裏側への反転プロセスを動画形式で表示し、裏側への反転プロセスの前の制御要素の位置に対して、対応する表示領域の反対の位置に制御要素を表示するように構成される。

【0024】

任意選択で、情報表示モジュールは、対応する表示領域でのオブジェクトの初期表示にオブジェクトの基本情報を表示する（表示するように構成される）。

【0025】

任意選択で、基本情報及び追加情報は、文字、図形項目、画像、表、動画、音声、及びオブジェクトに関係する特定の操作を実行するためのコントロールの要素の内の少なくとも1つを含む。

【0026】

任意選択で、オブジェクトが製品である場合、基本情報は、製品の写真、製品名、及び製品の価格の内の少なくとも1つを含み、追加情報は製品のユーザーレビュー、製品の売上高、品目保存操作を実行するためのボタン、及び買い物かごに入れる操作を実行するためのボタンの内の少なくとも1つを含む。

【0027】

既存の解決策に比較し、本願は以下の優位点を含む。画面表示装置にオブジェクト情報を表示するための方法は、裏側の情報をるためにカードまたは製品タグを反転させる習慣を模倣する。オブジェクトの基本情報または追加情報は、画面表示装置の対応する表示領域に表示される。切替えトリガ領域での受け取られたインターフェーシング操作に基づ

10

20

30

40

50

き、対応する表示領域での情報表示はオブジェクトの基本情報と追加情報との間で切り替えられる。本願は、従来のホバーをベースにした情報表示とは異なるオブジェクト情報を提示するための新しい解決策を含む。新しい解決策を使用し、オブジェクトの基本情報と追加情報の両方ともユーザーのブラウズ経路で妨害なく表示でき、したがってユーザー経験が改善される。特に、タッチスクリーン装置に適用されるとき、解決策はタッチスクリーン装置でホバー機能を欠くことの不便さを克服できる。

【図面の簡単な説明】

【0028】

【図1】本願に係る画面表示装置にオブジェクト情報を提示するための方法の実施形態のフローチャートである。10

【図2】本願の実施形態に係るインターフェーシング操作に基づいて情報表示を切り替えることのフローチャートである。

【図3】本願の実施形態に係る製品タグの形状を有する切替えトリガ領域を含むインターフェース設計を示す図である。

【図4】本願の実施形態に係る切替えトリガ領域でのタッチを示す図である。

【図5】本願の実施形態に係るインターフェーシング操作に基づく表示領域の反転プロセスを示す図である。

【図6】本願の実施形態に係る反転プロセスの後の表示領域を含むインターフェース設計を示す図である。

【図7】本願に係る画面表示装置にオブジェクト情報を提示するための装置の実施形態を示す図である。20

【発明を実施するための形態】

【0029】

いくつかの詳細な実施態様の例が、本願の完全な理解を容易にするために本明細書に提供される。本願は、本明細書に説明される例以外の例で実施できるだろう。当業者は本願の範囲から逸脱することなく類似する実施態様を導き出し得る。したがって、本願の範囲は本明細書に説明される特定の実施態様の例に制限されないものとする。

【0030】

本願は、本明細書にそれぞれ説明される、画面表示装置にオブジェクト情報を提示するための方法及び装置を提供する。30

【0031】

図1を参照すると、画面表示装置にオブジェクト情報を提示するための実施形態の方法が提供される。方法は以下のステップを含む。

【0032】

ステップ101：提示オブジェクトについて、画面表示装置の対応する表示領域にオブジェクトの基本情報及び追加情報の内の1つを表示する。

【0033】

本願の画面表示装置にオブジェクト情報を提示する現在の方法は、従来のホバーをベースにした技法以外のオブジェクト情報を提示するための新しい解決策を提供する。新しい解決策の下では、オブジェクトの基本情報または追加情報のどちらかが画面表示装置の表示領域に表示され、切替えトリガ領域での受け取られたインターフェーシング操作に基づいて、対応する表示領域に表示される情報は基本情報と追加情報との間で切り替えられる。裏側の情報をるためにカードまたは製品タグを反転させる習慣を模倣すると、技術的解決策はユーザーの要求に応じてオブジェクト情報を表示し、ユーザーのブラウザ経路を妨げず、このことは満足のいくユーザー経験を保証する。40

【0034】

ユーザーは通常、ヒューマンマシンインターフェーシングを達成するために指（またはスタイルス）によって画面装置に触れるので、タッチスクリーン装置を用いた情報提示にマウスホバー機能はない。タッチスクリーン装置で本願の現在の方法を使用することは、上記に特定された欠点を克服し、ユーザーがマウスをベースにした装置での場合と同様に50

類似したブラウズ経験を得ることを可能にできる。

【0035】

ここでは、本技術的解決策がタッチスクリーン装置での応用に特に適していることは明らかである。しかしながら、技術的解決策の使用はタッチスクリーン装置に制限されない。技術的解決策は他の画面表示装置と使用できるだろう。例えば、ヒューマンマシンインターフェーシング用のマウスを有するデスクトップPCもオブジェクト情報を提示するために本技術的解決策を採用してよい。

【0036】

本願では、提示オブジェクトは相対的に幅広い概念であり、ありとあらゆるオブジェクトを含み、該ありとあらゆるオブジェクトの情報は画面表示装置に提示できる。例えば、提示オブジェクトはオンラインショッピングウェブサイトによって一覧表示／推奨される製品であってよい。

10

【0037】

オブジェクト情報は、基本情報及び追加情報の2つのカテゴリを含んでよい。情報提示の形式に関して、基本情報及び追加情報は言葉の情報に制限されるのではなく、むしろ以下の要素、つまり文字、図形項目、画像、表、動画、音声、及びユーザーにオブジェクトに関係する操作を実行するように促すプロンプト情報を含んだコントロールの内の任意の1つまたは複数を含んでよい(つまり、ユーザーは制御ボタンに触れるように促されてよく、オブジェクトに関係する特定の操作が実行される)。

20

【0038】

情報コンテンツに関して、基本情報は、通常、提示オブジェクトの全体的な説明または例えば製品の画像等の提示オブジェクトを見るユーザーによって関心がもたれる情報を含んでよい。追加情報は、基本情報に加え、オブジェクトの何らかの詳細に関する追加の説明を提供してよい。追加情報は補助的情報または二次情報と呼ばれてもよい。例えば、オンラインショッピングウェブサイトによって推奨される製品の場合、基本情報は製品の画像、製品名、及び／または製品の価格等を含んでよい。そして追加情報は製品のユーザーレビュー、製品の注文金額、売り手情報、品目保存操作を実行するための制御ボタン、及び／または買い物かごに入れる操作を実行するための制御ボタンを含んでよい。

30

【0039】

このステップは、画面表示装置の対応する表示領域に提示オブジェクトの基本情報及び追加情報の内の1つを表示する。例示的な実施態様(複数可)では、画面表示装置に複数のオブジェクトの情報を同時に提示するために、表示インターフェースは、それぞれがその基本情報／追加情報を表示するための1つの提示オブジェクトに対応する、複数の表示領域に分割されてよい。

【0040】

一例の実際の実施態様では、通常、オブジェクトの基本情報は対応する表示領域に初期に表示されてよい。しかしながら、特定のシナリオに応じて、基本情報及び追加情報のどちらか一方は対応する表示領域に表示されてよい。例えば、初期表示は、ユーザーによるオブジェクトの最近の視聴の状態に基づいてセットアップされてよい。

40

【0041】

ステップ102：画面表示装置でインターフェーシング操作を受け取る。

【0042】

本願では、インターフェーシング操作は、指及び／またはスタイルスによるタッチスクリーン上でのユーザーのタッチ操作または他のジェスチャ操作(例えば、ジェスチャクリック)及びマウスによる画面表示装置の表示インターフェース上でのクリックイベント等を含んだ、ユーザーと画面表示装置との間の対話を指す。実施態様では、係るインターフェーシング操作は、通常、本方法を実装するオペレーティングシステム及び／または操作プラットフォームで定義される特定のイベントに相当する。システム／プラットフォームの中での特定のイベントのトリガは、画面表示装置でのインターフェーシング操作が受け取られることを示す。

50

【0043】

例えば、画面表示装置上でのマウスによるクリック操作は、通常、例えば本方法を実装するシステムの `Click` イベントまたは `Mouse Click` イベント等のマウスクリックイベントをトリガする。例えば、`on click()` アルゴリズム等のイベントに対応するアルゴリズムを使用し、パラメータはマウスクリック操作の位置及び他の関連付けられた情報を入手するために分析されてよい。

【0044】

同様に、タッチスクリーン上でのタッチ操作は、通常、対応するイベントをトリガする。例えば、`Android` システムでは、タッチ操作は通常 `On Touch` イベントをトリガする。対応する処理アルゴリズム `On Touch()` または `On Touch Event()` では、`get Action()` 関数は、例えば押下、移動、またはリリース等の一種のタッチイベントを入手してよい。関数 `get Raw X()` 及び `get Raw Y()` は、タッチスクリーン上でのタッチ操作に対応する座標対情報、つまりタッチ操作の位置を入手するためにともに機能してよい。`WP7` システムでは、`Touch Frame Report` イベントはタッチスクリーンでタッチイベントを検出するために登録されてよく、対応する処理アルゴリズムの `Touch Frame Event Args` パラメータはタッチ操作の位置情報を入手するために使用されてよい。

10

【0045】

ステップ 103：インターフェーシング操作と関連付けられた画面表示位置が提示オブジェクトに対応する切替えトリガ領域の中にあるかどうかを判断する。インターフェーシング操作と関連付けられた画面表示位置が切替えトリガ領域の中にある場合、情報表示は対応する表示領域のオブジェクトの基本情報及び追加情報の内の方の情報に切り替えられる。

20

【0046】

受け取られたインターフェーシング操作が提示オブジェクトの切替えトリガ領域の中にあるとき、ステップはオブジェクトに対応する表示領域に表示される情報を切り替える。すなわち、基本情報が先に表示される場合、切替えは追加情報の表示に変わる。追加情報が先に表示される場合、切替えは基本情報の表示に変わる。このプロセスは、図 2 を参照して本明細書に説明されるステップ 103-1 及びステップ 103-2 を含んでよい。

30

【0047】

ステップ 103-1：インターフェーシング操作と関連付けられた画面表示位置がオブジェクトに対応する切替えトリガ領域の中にあるかどうかを判断する。 `Yes` である場合、実行ステップ 103-2 に進む。

【0048】

切替えトリガ領域は、インターフェーシング操作が対応するオブジェクトのために情報表示を切り替えることをトリガする、現在の表示インターフェース上のプリセット領域を指す。基本情報と追加情報との間で情報表示を切り替えることを必要とする提示オブジェクトごとに、対応する切替えトリガ領域が現在の表示インターフェースにセットアップされてよい。係る切替えトリガ領域は、オブジェクトの表示領域の中に位置決めされなければならない、オブジェクトの表示領域外に位置決めされることもある。例えば、切替えトリガ領域は、表示領域の右下角に位置決めされた「裏側を参照すること・・・」を促す制御ボタンの領域であってよい。

40

【0049】

実施態様の例では、表示インターフェースをよりユーザーフレンドリにし、ユーザーの習慣によりうまく適合するために、切替えトリガ領域は製品タグの形状を有する制御要素として設計され、オブジェクトの対応する表示領域の境界の辺りに位置決めされてよい。実施形態に係る製品タグの形状を有する切替えトリガ領域を含んだインターフェース設計を示す図 3 を参照されたい。

【0050】

このステップは、受け取られたインターフェーシング操作が提示オブジェクトに対応す

50

る切替えトリガ領域の中にあるかどうかを判断する。この判断の結果に基づいて、ステップ103-2がオブジェクト情報の情報表示を切り替えるために実行されるかどうかが判断される。一例の実施態様では、ステップ102を通して入手されるインターフェーシング操作の位置（例えば、表示画面の左上角に対する座標対）が現在のインターフェース上の切替えトリガ領域（複数可）の位置情報と比較されて、インターフェーシング操作が提示オブジェクトの切替えトリガ領域に該当するかどうかを判断してよい。

【0051】

切替えトリガ領域がイベント応答機能及び／またはイベント処理機能のための制御要素（複数可）を含む場合、切替えトリガ領域上のインターフェーシング操作は、制御要素に関連付けられたイベント処理アルゴリズムをトリガしてよい。例えば、制御ボタン要素のタッチは制御ボタン要素に関連付けられたon Click（）アルゴリズムをトリガしてよい。この状況では、上述された判断は別に実行される必要はない場合がある。代わりに、方法を実装するシステム／プラットフォームは、インターフェーシング操作と制御要素との間の対応を自動的に達成してよい。したがって、以後に説明されたステップ103-2の機能は、単に制御要素に関連付けられた処理アルゴリズムに追加されてよい。

10

【0052】

ステップ103-2：対応する表示領域で提示オブジェクトの基本情報及び追加情報の内の他方の情報を表示するために切り替わる。

【0053】

方法がこのステップに進むとき、それは、切替えトリガ領域でのインターフェーシング操作が受け取られたことを意味する。このステップでは、切替えトリガ領域に対応する表示領域に表示されるオブジェクト情報は切り替えられる - 提示オブジェクトの基本情報が先に表示される場合、今度は、提示オブジェクトの追加情報が対応する表示領域に表示される。提示オブジェクトの追加情報が先に表示される場合、今度は、提示オブジェクトの基本情報が対応する表示領域に表示される。

20

【0054】

ユーザーインターフェースをよりユーザーフレンドリにするために、本願の技術的解決策は好ましい実装手法、つまり動画形式で切替えプロセスを表示することを提供する。具体的には、切替えプロセスは動画形式裏側への反転プロセスで表示され、裏側への反転プロセスの後、オブジェクトの基本情報及び追加情報の内の他方の情報（つまり、以前に表示された情報以外）が対応する表示領域に表示される。この実装手法を採用すると、カードまたは製品タグの裏側情報を読むために反転させるユーザー習慣は画面表示装置に拡張される。係る対話プロセスはユーザーの現実世界での活動を模倣し、ユーザー経験を効果的に改善し得る。

30

【0055】

対応する表示領域での裏側への反転プロセスは、左から右への反転、つまり対応する表示領域の垂直中心線の回りで裏側表示へ反転させることを含むこともあれば、上から下への反転、つまり対応する表示領域の水平中心線の回りで裏側表示へ反転させることを含むこともある。

30

【0056】

特定の実施態様では、表示領域の動画化された反転プロセスは複数の反転角度で撮影された表示領域の画像を含んでよい。動画化効果は、複数の画像を時間の流れで表示することによって達成されてよい。特定のシステムまたは開発プラットフォームに応じて、動画化された反転プロセスは異なる手法を通して達成されてよい。

40

【0057】

例えばIOSシステムでは、UIKitは、動画化された反転プロセスがUIViewを通して実現され得るように、動画をUIViewカテゴリに直接的に統合する。具体的には、CGAffineTransformMakeRotation（）アルゴリズムは、回転量（つまり、回転の角度（複数可））をセットアップするために使用されてよい。以下は、例示的なコードセグメントである。

50

```
CGAffineTransform transform = CGAffineTransformIdentity; // 回転の状態量
変換 = CGAffineTransformMakeRotation(-M_PI/2); // 回転量に特定の値を設定する
secondView.view.transform=transform; // 回転量の導入
```

【0058】

UI Viewによって提供されるAPIは、動画をセットアップし、提示するために使用されてよい。begin Animationは動画を開始するために使用されてよい。commit Animationは動画を終了するために使用されてよい。動画曲線、動画速度、反転方向、キャッシュ技術を使用するかどうか、及び／または動画提示の持続時間はすべてセットアップされてよい。以下は、反転操作を実行するための例の例示的なコードの一部である。

```
UIView * rotateView=[[UIView alloc] initWithFrame:CGRectMake(20, 20, 100, 100)];
    [rotateView setBackgroundColor:[UIColor redColor]];
    [self.view addSubview:rotateView];
    [UIView beginAnimation:nil context:nil];
    [UIView setAnimationCurve:UIViewAnimationCurveEaseInOut];
    [UIView setAnimationDuration:3.0];
    [UIView setAnimationTransition:UIViewAnimationTransitionFlipFromLeft
forView:rotateView cache:YES];
    [UIView commitAnimations];
```

【0059】

set Animation Transitionは、反転方向をセットアップするために使用される。例えば、UI View Animation Transition Flip From Rightは、表示領域が右から左に反転することを命令し、UI View Animation Transition Flip From Leftは、表示領域が左から右に反転することを命令する。

【0060】

上記に示されている例示的なコードを用いると、実際の実装では、コード及び／またはパラメータのセットアップの表明されている適応及び調整が特定の必要性を満たすことを要求されることが理解される。異なるシステム／プラットフォームでの動画化された反転プロセスを達成するための異なる手法／技法は本願の核心から逸脱せず、本願の範囲は該異なる手法／技法のいずれによっても制限されない。

【0061】

一例の実施形態では、製品タグの形状を有する制御要素は提示オブジェクトの表示領域の境界辺りの位置に表示されてよく、切替えトリガ領域となるように構成されてよい。上述されたような動画化された裏側への反転プロセスの後、対応する表示領域での基本情報と追加情報との間の切替えられた情報表示に加えて、制御要素は、裏側への反転プロセスの前の制御要素の位置に対して、対応する表示領域の反対の位置に表示されてよい。この設計は、現実世界でのユーザーの習慣的な経験を模倣するためである。

【0062】

図4～図6は、それぞれ、概要図及び／または設計図で、切替えトリガ領域に触れるユーザー、表示領域の裏側への反転プロセス、及び裏側への反転プロセス後の情報表示を有する表示領域を示す。3つの図の中で、反転前、例えば製品の画像等の製品の基本情報は左上の表示領域に表示され、反転後、例えば保存リストに製品を加えるためのボタン（品目保存操作）等の製品に関して特定の操作を実行するための制御要素を含んだ製品の追加情報が、同じ表示領域で表示される。ユーザーが製品タグの形状を有する制御要素に触れる場合、対応する表示領域は再び反転し、反転後、製品の基本情報が戻って表示される。本情報提示手法を使用し、オブジェクト情報は、要求時に、追加のウェブページがロードされることなく、及び他の提示オブジェクトが影響を受けることなくユーザーに提示される。

10

20

30

40

50

【0063】

本願は、情報表示の切替えを実装する際の上述された動画手法（複数可）に制限されないことが理解されるべきである。他の実施形態では、表示領域に表示される情報は、やはり本願の技術的解決策に含まれる動画プロセスなしに直接的に更新されてよい。さらに、例の実施形態では、切替えトリガ領域は製品タグの形状を含み、表示領域の右上角の辺りに位置決めされ、物理的な製品タグの吊るし方を模倣する。他の実施態様では、切替えトリガ領域がインターフェーシング操作を実行するようユーザーに促すことができ、ユーザーのインターフェーシング操作に基づいて表示切替えを実行できる限り、切替えトリガ領域は異なる外部形状を含み、異なる場所に位置決めされてよい。特定の実施態様でのありとあらゆる変形は本願から逸脱しておらず、本願の範囲に含まれる。

10

【0064】

上記を鑑みて、本願は、従来のホバーをベースにした情報表示とは異なる、オブジェクト情報を提示するための新しい技術的解決策を含む。すなわち、提示オブジェクトに対応する表示領域に表示される情報は、切替えトリガ領域での受け取られたインターフェーシング操作に基づいて、基本情報と追加情報との間で切り替えられてよい。したがって、オブジェクトの基本情報と追加情報の両方とも、ユーザーの必要性に基づいて、ユーザーのブラウザ経路で妨害なく表示でき、このことがユーザー経験を改善する。特に、タッチスクリーン装置に適用されるとき、解決策は、タッチスクリーン装置でホバー機能を失う不利な点を克服できる。

20

【0065】

上述された実施形態では、画面表示装置にオブジェクト情報を提示するための方法が提供される。相応して、本願は画面表示装置でオブジェクト情報を提示するための装置も提供する。図7を参照すると、画面表示装置にオブジェクト情報を提示するための装置の実施形態が示される。装置の実施形態は操作において方法の実施形態に類似しているので、関連する説明は相対的に簡略であり、方法の実施形態に対する参照は、装置の実施形態を理解するために行われてよい。装置の実施形態の本明細書の説明は例示的な目的のためだけである。

20

【0066】

実施形態では、画面表示装置にオブジェクト情報を提示するための装置は、提示オブジェクトについて、画面表示装置の対応する表示領域にオブジェクトの基本情報及び追加情報の内の1つを表示するように構成された情報表示モジュール701、画面表示装置でインターフェーシング操作を受け取るよう構成されたタッチ受取りモジュール702、及びインターフェーシング操作と関連付けられた画面表示位置がオブジェクトに対応する切替えトリガ領域の中にあるかどうかを判断し、インターフェーシング操作と関連付けられた画面表示位置が切替えトリガ領域の中にある場合、対応する表示領域にオブジェクトの基本情報及び追加情報の内の他方の情報を表示するために切り替わるように構成された切替え判断モジュール703を含んでよい。

30

【0067】

任意選択で、画面表示装置はタッチスクリーン装置である。

40

【0068】

任意選択で、切替え判断モジュールは、インターフェーシング操作と関連付けられた画面表示位置がオブジェクトに対応する切替えトリガ領域の中にあるかどうかを判断するように構成された判断サブモジュールと、インターフェーシング操作と関連付けられた画面表示位置が切替えトリガ領域の中にある場合、対応する表示領域にオブジェクトの基本情報及び追加情報の内の他方の情報を表示するために切り替わるように構成された実装サブモジュールとを含み、切替え実装サブモジュールが、対応する表示領域に動画形式で裏側への反転プロセスを表示するように構成された動画反転サブモジュールと、裏側への反転プロセスの後に対応する表示領域でオブジェクトの基本情報及び追加情報の内の他方の情報を表示するように構成された切替え情報表示サブモジュールとを含む。

【0069】

50

任意選択で、動画反転サブモジュールは、対応する表示領域の垂直中心線の回りで裏側表示に反転させることと、対応する表示領域の水平中心線の回りで裏側表示に反転させることを含んだ2つの裏側への反転プロセス内の1つを動画形式で表示するように構成される。

【0070】

任意選択で、切替え判断モジュールによる判断で参照される切替えトリガ領域は、オブジェクトの対応する表示領域の境界の辺りの製品タブの形状を有する制御要素の領域を含む。

【0071】

任意選択で、切替え判断モジュールが動画反転サブモジュールを含む場合、動画反転サブモジュールは対応する表示領域に裏側への反転プロセスを動画形式で表示し、裏側への反転プロセスの前の制御要素の位置に対して、対応する表示領域での反対位置に制御要素を表示するように構成される。

【0072】

任意選択で、情報表示モジュールは、対応する表示領域でのオブジェクトの初期表示にオブジェクトの基本情報を表示する（表示するように構成される）。

【0073】

任意選択で、基本情報及び追加情報は、文字、図形項目、画像、表、動画、音声、及びオブジェクトに関係する特定の操作を実行するためのコントロールの要素の内の少なくとも1つを含む。

【0074】

任意選択で、オブジェクトが製品である場合、基本情報は製品の写真、製品名、及び製品の価格の内の少なくとも1つを含み、追加情報は製品のユーザーレビュー、製品の売上高、品目保存操作を実行するためのボタン、及び買い物かごに入れる操作を実行するためのボタンの内の少なくとも1つを含む。

【0075】

上述されたのは、本開示を制限するために使用されない本願のいくつかの実施例にすぎない。当業者にとって、本開示は多様な改変形態及び変更形態を有してよい。本開示の精神及び原則の中で行われる任意の変更形態、同等な置換、改善等は、本開示の特許請求の範囲の範囲に含まれるものとする。したがって、本願の対象範囲はありとあらゆる開示された実装実施形態の代わりに、特許請求の範囲によって定義される。

【0076】

典型的な構成では、計算装置は、1つまたは複数の中央演算処理装置（CPU）、I/Oインターフェース、ネットワークインターフェース、メモリを含む。

【0077】

メモリは揮発性メモリ、ランダムアクセスメモリ（RAM）、及び／または例えば読み出し専用メモリ（ROM）もしくはフラッシュRAM等の不揮発性メモリ等のコンピュータ可読媒体を含んでよい。メモリはコンピュータ可読媒体の例である。

【0078】

コンピュータ可読媒体は、不揮発性、揮発性、可動、及び非可動の媒体を含み、任意の方法または技術によって情報記憶を実装できる。情報は、コンピュータ可読命令、データ構造、プログラムモジュール、または他のデータであってよい。コンピュータの記憶媒体の例は、相変化RAM（PRAM）、スタティックRAM（SRAM）、ダイナミックRAM（DRAM）、他のタイプのRAM、ROM、電気的消去可能・プログラム可能型読み取り専用メモリ（EEPROM）、フラッシュメモリもしくは他のメモリ技術、コンパクトディスクドライブ（CD-ROM）、デジタル多用途ディスク（DVD）、または他の光メモリ、カセット、カセットメモリ及びディスクメモリ、または他の磁気メモリ素子、または任意の他の非伝送媒体を含むが、これに限定されるものではなく、計算装置がアクセス可能な情報を記憶するために使用できる。本明細書の定義に従って、コンピュータ可読媒体は、変調されたデータ信号及び搬送波等の一過性の媒体を除外する。

10

20

30

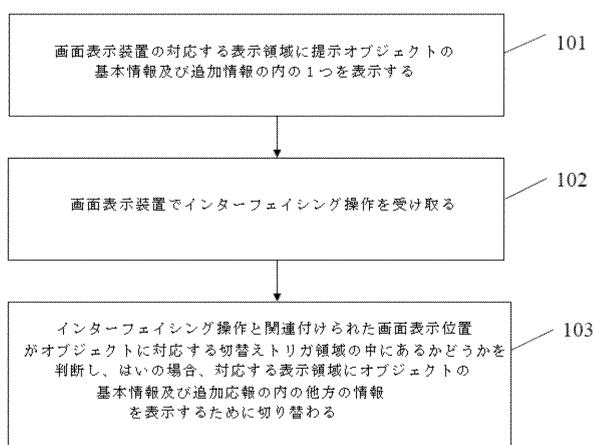
40

50

【 0 0 7 9 】

当業者は、本開示の例が、方法、システム、またはコンピュータプログラム製品として提供されてよいことを理解する必要がある。したがって、本開示は完全にハードウェアの例、完全にソフトウェアの例、またはソフトウェア及びハードウェアを結合する例として実装されてよい。さらに、本開示は、コンピュータ使用可能プログラムコードを含んだ1つまたは複数の（磁気ディスクメモリ、CD-ROM、光メモリ等を含むが、これに限定されるものではない）コンピュータ使用可能記憶媒体で実装されるコンピュータプログラム製品の形式を利用してよい。

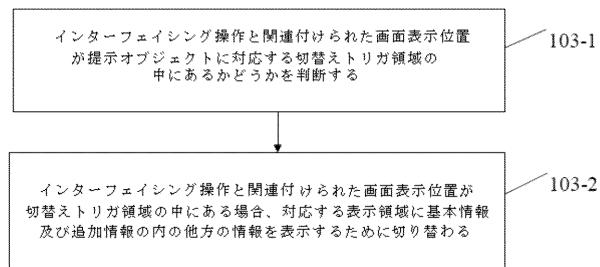
【 図 1 】



【 図 3 】



【 図 2 】



【図4】



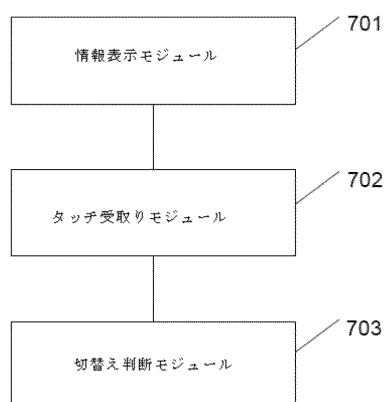
【図5】



【図6】



【図7】



【国際調査報告】

INTERNATIONAL SEARCH REPORT		International application No. PCT/CN2015/092515
A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER G06F 3/048 (2013.01) i According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC		
B. FIELDS SEARCHED Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols) G06F 3/-		
Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched		
Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used) CNPAT, CINKI, WPI, EPODOC: display, position, area, object, touch, screen, additional, information, switch, transfer, product?		
C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT		
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X	CN 102656549 A (MOTOROLA MOBILITY INC.) 05 September 2012 (05.09.2012) see the description, pages 3-5, figure 1	1, 2, 10, 11
A	CN 102656549 A (MOTOROLA MOBILITY INC.) 05 September 2012 (05.09.2012) see the description, pages 3-5, figure 1, see the whole document	3-9, 12-18
A	CN 104007922 A (SAMSUNG ELECTRONICS CO., LTD.) 27 August 2014 (27.08.2014) see the whole document	1-18
<input type="checkbox"/> Further documents are listed in the continuation of Box C. <input checked="" type="checkbox"/> See patent family annex.		
* Special categories of cited documents: “A” document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance “E” earlier application or patent but published on or after the international filing date “L” document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified) “O” document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means “P” document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed		
“T” later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention “X” document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone “Y” document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art “&” document member of the same patent family		Date of the actual completion of the international search 21 January 2016
Date of mailing of the international search report 27 January 2016		Name and mailing address of the ISA State Intellectual Property Office of the P. R. China No. 6, Xitucheng Road, Jimenqiao Haidian District, Beijing 100088, China Facsimile No. (86-10) 62019451
Authorized officer WU, Zixuan Telephone No. (86-10) 62411694		

INTERNATIONAL SEARCH REPORT
Information on patent family members

International application No.
PCT/CN2015/092515

Patent Documents referred in the Report	Publication Date	Patent Family	Publication Date
CN 102656549 A	05 September 2012	AU 2010335148 B2	22.05.2014
		KR 101413932 B1	30 June 2014
		WO 2011075316 A1	23 June 2011
		KR 20120095430 A	28 August 2012
		AU 2010332148 A1	07 June 2012
		EP 2513766 A1	24 October 2012
		US 2011154260 A1	23 June 2011
CN 104007922 A	27 August 2014	EP 2770422 A2	27 August 2014
		JP 2014164763 A	08 September 2014
		TW 201439886 A	16 October 2014
		WO 2014129828 A1	28 August 2014
		KR 20140105689 A	02 September 2014
		AU 2014200930 A1	11 September 2014
		US 2014240255 A1	28 August 2014

国际检索报告	国际申请号 PCT/CN2015/092515												
<p>A. 主题的分类 G06F 3/048(2013.01)i</p> <p>按照国际专利分类(IPC)或者同时按照国家分类和IPC两种分类</p> <p>B. 检索领域</p> <p>检索的最低限度文献(标明分类系统和分类号) G06F3/-</p> <p>包含在检索领域中的除最低限度文献以外的检索文献</p> <p>在国际检索时查阅的电子数据库(数据库的名称, 和使用的检索词(如使用)) CNPAT, CNKI, WPI, EPDOC:基本信息, 位置, 区域, 对象, 触屏, 附加信息, 触控屏, 信息, 客体, 转换, 商品, 切换, 显示, 触摸屏, display, position, area, object, touch, screen, additional, information, switch, transfer, product?</p>													
<p>C. 相关文件</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">类 型*</th> <th style="width: 60%;">引用文件, 必要时, 指明相关段落</th> <th style="width: 30%;">相关的权利要求</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>X</td> <td>CN 102656549 A (摩托罗拉移动公司) 2012年 9月 5日 (2012 - 09 - 05) 说明书第3-5页, 图1</td> <td>1-2、10-11</td> </tr> <tr> <td>A</td> <td>CN 102656549 A (摩托罗拉移动公司) 2012年 9月 5日 (2012 - 09 - 05) 全文</td> <td>3-9、12-18</td> </tr> <tr> <td>A</td> <td>CN 104007922 A (三星电子株式会社) 2014年 8月 27日 (2014 - 08 - 27) 全文</td> <td>1-18</td> </tr> </tbody> </table>		类 型*	引用文件, 必要时, 指明相关段落	相关的权利要求	X	CN 102656549 A (摩托罗拉移动公司) 2012年 9月 5日 (2012 - 09 - 05) 说明书第3-5页, 图1	1-2、10-11	A	CN 102656549 A (摩托罗拉移动公司) 2012年 9月 5日 (2012 - 09 - 05) 全文	3-9、12-18	A	CN 104007922 A (三星电子株式会社) 2014年 8月 27日 (2014 - 08 - 27) 全文	1-18
类 型*	引用文件, 必要时, 指明相关段落	相关的权利要求											
X	CN 102656549 A (摩托罗拉移动公司) 2012年 9月 5日 (2012 - 09 - 05) 说明书第3-5页, 图1	1-2、10-11											
A	CN 102656549 A (摩托罗拉移动公司) 2012年 9月 5日 (2012 - 09 - 05) 全文	3-9、12-18											
A	CN 104007922 A (三星电子株式会社) 2014年 8月 27日 (2014 - 08 - 27) 全文	1-18											
<p><input type="checkbox"/> 其余文件在C栏的续页中列出。 <input checked="" type="checkbox"/> 见同族专利附件。</p> <p>* 引用文件的具体类型:</p> <p>“A” 认为不特别相关的表示了现有技术一般状态的文件 “E” 在国际申请日的当天或之后公布的在先申请或专利 “L” 可能对优先权要求构成怀疑的文件, 或为确定另一篇引用文件的公布日而引用的或者因其他特殊理由而引用的文件(如具体说明的) “O” 涉及口头公开、使用、展览或其他方式公开的文件 “P” 公布日先于国际申请日但迟于所要求的优先权日的文件</p> <p>“T” 在申请日或优先权日之后公布, 与申请不相抵触, 但为了理解发明之理论或原理的在后文件 “X” 特别相关的文件, 单独考虑该文件, 认定要求保护的发明不是新颖的或不具有创造性 “Y” 特别相关的文件, 当该文件与另一篇或者多篇该类文件结合并且这种结合对于本领域技术人员为显而易见时, 要求保护的发明不具有创造性 “&” 同族专利的文件</p>													
国际检索实际完成的日期 2016年 1月 21日	国际检索报告邮寄日期 2016年 1月 27日												
ISA/CN的名称和邮寄地址 中华人民共和国国家知识产权局(ISA/CN) 中国北京市海淀区蓟门桥西土城路6号 100088 传真号 (86-10) 62019451	受权官员 吴紫璇 电话号码 (86-10) 62411694												

表 PCT/ISA/210 (第2页) (2009年7月)

国际检索报告 关于同族专利的信息				国际申请号 PCT/CN2015/092515		
检索报告引用的专利文件		公布日 (年/月/日)	同族专利		公布日 (年/月/日)	
CN	102656549	A	2012年 9月 5日	AU	2010332148	B2
				KR	101413932	B1
				WO	2011075316	A1
				KR	20120095430	A
				AU	2010332148	A1
				EP	2513766	A1
				US	2011154260	A1
CN	104007922	A	2014年 8月 27日	EP	2770422	A2
				JP	2014164763	A
				TW	201439886	A
				WO	2014129828	A1
				KR	20140105689	A
				AU	2014200930	A1
				US	2014240255	A1

表 PCT/ISA/210 (同族专利附件) (2009年7月)

フロントページの続き

(51) Int.Cl.	F I	テーマコード(参考)
	G 0 9 G	5 2 0 K
	G 0 9 G	5 1 0 Q

(81) 指定国 AP(BW, GH, GM, KE, LR, LS, MW, MZ, NA, RW, SD, SL, ST, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), EA(AM, AZ, BY, KG, KZ, RU, T J, TM), EP(AL, AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MK, MT, NL, NO, PL, PT, R O, RS, SE, SI, SK, SM, TR), OA(BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, KM, ML, MR, NE, SN, TD, TG), AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BN, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CL, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, H N, HR, HU, ID, IL, IN, IR, IS, JP, KE, KG, KN, KP, KR, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PA, PE, PG, PH, PL, PT, QA, RO, RS, RU, RW, SA, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, ST, SV, SY, TH, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US

(特許序注: 以下のものは登録商標)

1. ANDROID

(72) 発明者 ホー ダンリー

中華人民共和国 3 1 1 1 2 1 ゼアージアン ハンチョウ ユー ハン ディストリクト ウェスト ウエン イー ロード ナンバー 9 6 9 ビルディング 3 5 / エフ アリババ グループ リーガル デパートメント内

(72) 発明者 ウー ミン

中華人民共和国 3 1 1 1 2 1 ゼアージアン ハンチョウ ユー ハン ディストリクト ウェスト ウエン イー ロード ナンバー 9 6 9 ビルディング 3 5 / エフ アリババ グループ リーガル デパートメント内

F ターム(参考) 5C182 AB02 AB11 AC02 AC03 AC38 AC43 BA04 BA06 BA65 BA66
 BA75 BC26 CB34 CB44 CB54 DA62
 5E555 AA04 AA12 BA02 BB02 BC17 CA12 CB12 CB49 CB52 CC22
 DB41 DB51 DB53 DB57 DB58 DC24 DC72 DC85 DD07 FA00